

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和3年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
ふじみ野市	水道事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
				●			

抜本的な改革の取組状況

取組事項	民間活用(包括的民間委託)															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center; vertical-align: top;"> 実施済 ● </td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: top;"> 実施予定 </td> <td></td> </tr> </table>	実施済 ●		実施予定		<p style="text-align: center; font-weight: bold;">(取組の概要及び効果)</p> <p>人員配置や経営環境の変化に対応でき、安定的な企業経営を行えるよう、公募型プロポーザル方式により選定した業者と業務委託契約を締結した。包括的業務委託の導入により、市民サービスの向上と効率化が可能となっただけでなく、料金徴収に要する人員の削減が可能となり、委託導入前と比較して人件費が約2割減となった。また、職員の労働生産性は委託導入前と比較して約2割増加した。 (人件費H22: 159,290,918円、H23: 152,463,532円、H24: 127,349,580円、H25: 116,295,213円) (1人当たり営業収益H22: 74,976,186円、H23: 81,300,897円、H24: 101,723,770円、H25: 114,782,364円)</p>	<p style="text-align: center; font-weight: bold;">((実施済のみ)性能発注内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受付に関する業務(電話、来庁者への対応) ・料金等の収納に関すること ・開閉栓に関すること ・給水停止に関すること ・検針に関すること ・電子計算機の端末処理に関すること ・料金システムの導入、運用、維持管理に関すること 	<p style="text-align: center; font-weight: bold;">(実施(予定)時期)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>平成</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>24</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> </table>	平成			24	4	1	年	月	日
実施済 ●																
実施予定																
平成																
24	4	1														
年	月	日														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center; vertical-align: top;"> 検討中 </td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>	検討中		<p style="text-align: center; font-weight: bold;">(取組の概要)</p>	<p style="text-align: center; font-weight: bold;">(検討状況・課題)</p>												
検討中																